



森林・林業体験活動支援事業は、「ひろしまの森づくり県民税」の財源を活用して、市民団体等が、社会貢献活動として行う森林環境教育の推進を目的とした森林・林業体験活動を支援する制度です。

この制度では、当該年度内に本市域内で市民団体や企業等が、自然観察会、林業体験（植樹、下刈、枝打ち、間伐、炭焼き、しいたけ栽培等）、野鳥観察会など野外において環境教育を目的とした森林・林業の実体験を参加者に提供する活動を実施するために必要な経費（人件費、飲食費及び会の運営経費を除く。）が助成の対象となります。

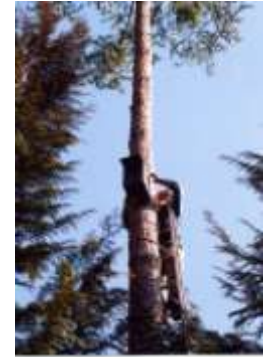
助成額は、1団体当たり1年間で上限20万円（補助率：1/2以内、但し、傷害保険料と原材料費のみの申請の場合は10/10以内）です。

平成19年度は、4団体がこの助成金を活用し、155名の参加を得て7回の活動を実施しました。

平成19年度実施状況

団体名	活動目的（活動内容）	助成内容	参加人数
もりメイト倶楽部 Hiroshima	上温品小学校の3年生が長年「トトロの森」と称する昆虫の森で、昆虫を育て観察してきたが、放置された竹林であるため、林内が暗くなり昆虫が住みにくくなっている。そこで、竹林をはじめとする里山整備の必要性を解説し、教師・親子・倶楽部員が一緒になって竹林の整備を行う。 ■ 竹林の整備体験活動を通じた昆虫の住処づくり	竹林整備に必要な道具・油脂の購入及び傷害保険加入に必要な経費 事業費：85,388円 助成額：42,694円	69名 (1回)
広島市湯来 ニューターリズム 推進実行委員会	湯来町の里山林において、森林の持つ公益的機能などに関する野外活動プログラム（まき割り体験）を実施し、森林の恩恵を受ける市民に対して、森林の大切さや林業の重要性についての知識を深めてもらう。 ■ まき割り体験	活動に必要な道具・油脂の購入、傷害保険加入に必要な経費、広報費及び報償費 事業費：291,292円 助成額：145,646円	11名 (2回)
打尾山野クラブ	自然に触れることの少ない親子を対象として、炭焼窯の作成及び林業体験学習を実施 ■ 炭窯づくり体験、炭焼き体験	炭窯を設置するために必要な原材料の購入に必要な経費 事業費：241,020円 助成額：200,000円	20名 (3回)
ひろしま人と樹の会	市民に対し、森林整備研修会及び体験学習を通じて、森林の適切な維持管理がブッポウソウの生育等生物多様性や公益的機能の発揮に果たす役割の重要性を認識してもらうとともに、ブッポウソウ講演会並びに巣箱かけ学習体験活動により広島市の里山に生息する希少な野生生物保護意識の高揚を図る。 ■ 森林整備研修会 ■ 森林整備体験学習 ■ 講演会及び学習体験活動 「ブッポウソウ」講演会、保護増殖・巣箱かけ学習体験活動	巣箱の作成に必要な原材料の購入及び下刈、枝打ち等を実施するために必要な傷害保険加入に必要な経費 事業費：203,963円 助成額：200,000円	55名 (1回)
計		事業費：821,663円 助成額：588,340円	155名 (7回)

実施箇所



ひろしま人と樹の会
1回(55名)



打尾山野クラブ
3回(20名)



広島市湯来
ニューターリズム
推進実行委員会
2回(11名)



もりメイト倶楽部
Hiroshima
1回(69名)

